



# 2005年3月期<第133期> 決算説明会

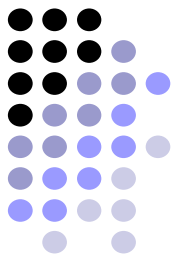


2005年6月10日



世界の歯科医療に貢献する

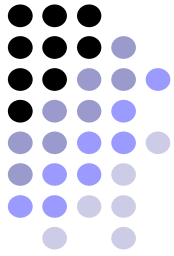
株式会社 松風



## 本日のご説明内容

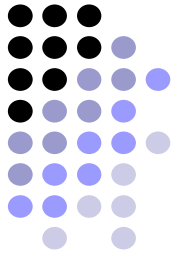
- ➡ 2005年3月期 連結業績の概要
- ➡ 今後の事業環境及び中長期戦略
- ➡ 2006年3月期 連結業績見通し

取締役社長	太田 勝也
常務取締役 管理本部長	白波瀬 文雄
取締役 研究開発部長	根来 紀行



## 会社の概要

- **会社名** 株式会社 松風 (SHOFU Inc.)
- **代表者** 取締役社長 太田勝也
- **所在地** 京都市東山区福稲上高松町11番地
- **設立** 大正11年(1922)5月15日
- **資本金** 4,474,646,614円
- **上場証券取引所** 大阪証券取引所(市場第二部)
- **従業員数** 421名(グループ:612名)
- **事業内容** 歯科器材の製造販売
- **主要販売先** 歯科医療機関(歯科医院・病院・歯科技工所)  
(代理店経由)



# 主要取り扱い製品



## 人工歯類

- 陶歯・陶材・レジン歯



## 研削材類

- ダイヤモンド研削材
- カーボランダム研削材
- シリコン研磨材
- その他切削・研磨材
- 工業用研削材類



## 金属類

- 銀アマルガム用合金
- 鑄造用金合金・銀合金
- その他金属



## 化工品類

- 合成樹脂製品
- 印象材
- ワックス製品



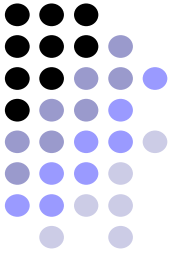
## セメント類他

- 歯科用セメント
- 石膏・埋没材製品



## 機械器具類その他

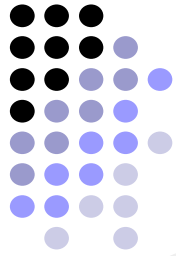
- 歯科用機器
- オーラルケア・感染予防製品
- 矯正材料
- 美容・健康器具
- その他



## ⇒ 2005年3月期 連結業績の概要

⇒ 今後の事業環境及び中長期戦略

⇒ 2006年3月期 連結業績見通し



# 決算概要

■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

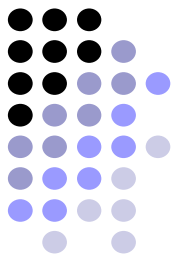
- 新製品は順調に発売 < 新製品売上高: 1,243百万円 >
- 歯科材料消費の伸び悩みの中、国内売上高は0.6%減収
- 海外売上高は、中国向け売上高が好調に推移したほか、為替変動(ユーロ高)の影響などから5.0%増収
- 売上高は14,231百万円(0.6%増収)
- セールスマックスの好転、コストダウン効果などから原価率は1.0ポイント低減、営業利益は1,194百万円(4.4%増益)

B/S

- 株価の変動により有価証券評価差額金は増加
- 退職年金制度変更による年金財政健全化推進
- 株主資本比率は、負債減少により上昇<期末 81.2%>

C/F

- 退職年金制度変更による拠出金増加<371百万円>などにより、営業キャッシュフローは減少

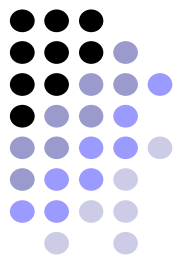


## 当期業績の概要

単位:百万円、%

	2004/3期	2005/3期	前期対比
	金額 (対売上率)	金額 (対売上率)	金額 (率)
売上高	14,141 (100.0)	14,231 (100.0)	90 (0.6)
(国内売上高)	11,119 (78.6)	11,057 (77.7)	61 (0.6)
(海外売上高)	3,021 (21.4)	3,173 (22.3)	152 (5.0)
営業利益	1,144 (8.1)	1,194 (8.4)	50 (4.4)
経常利益	1,044 (7.4)	1,200 (8.4)	156 (14.9)
当期純利益	632 (4.5)	794 (5.6)	162 (25.6)
1株当たり当期純利益	56.34円	47.91円	
株主資本利益率	3.81%	4.55%	

(注) 2004年5月20日付で、2004年3月31日を基準日として1株を1.5株に分割する株式分割を実施しております。

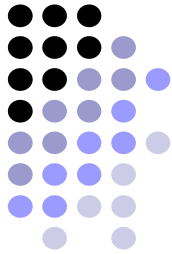


# 製品分類別売上高

金額単位:百万円  
( )内は構成比率、増減率、単位%

	2004/3期	2005/3期	前期対比
人工歯類	2,808 (19.9)	2,800 (19.7)	8 (0.3)
研削材類	3,507 (24.8)	3,479 (24.4)	28 (0.8)
金属類	498 (3.5)	469 (3.3)	29 (5.9)
化工品類	2,656 (18.8)	2,673 (18.8)	16 (0.6)
セメント類他	1,354 (9.6)	1,384 (9.7)	29 (2.2)
機械器具類その他	3,314 (23.4)	3,425 (24.1)	110 (3.3)
合計	14,141 (100.0)	14,231 (100.0)	90 (0.6)





# 国内売上高

金額単位:百万円

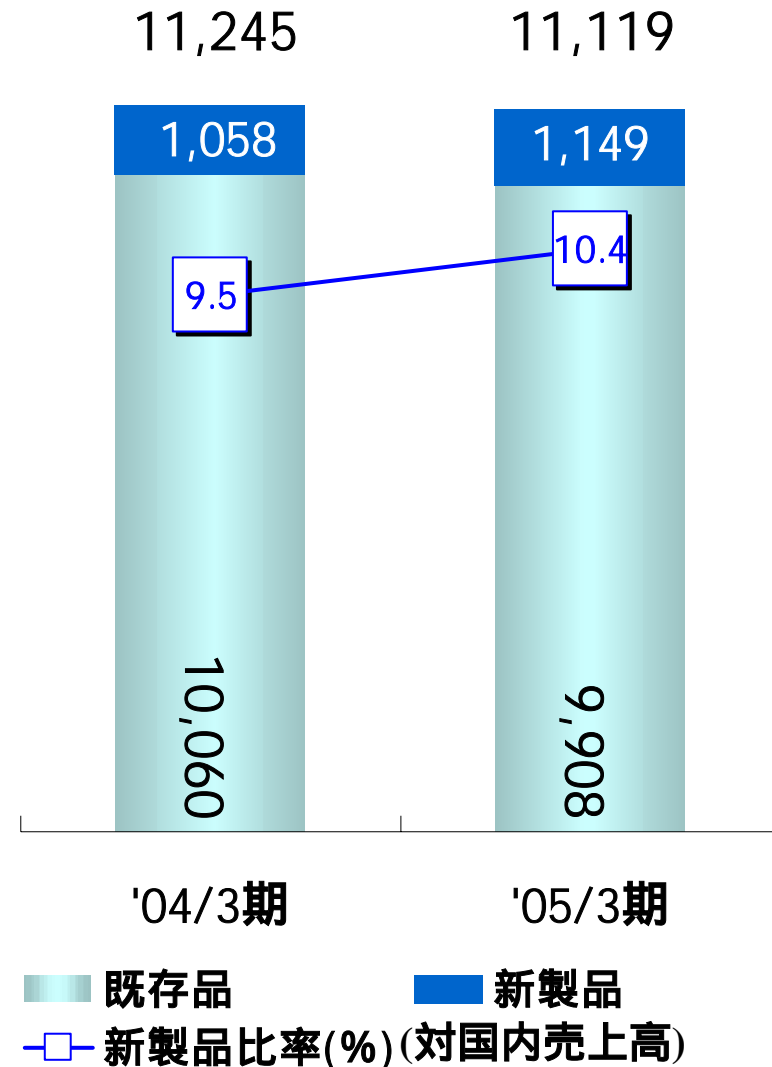
■ プラス要因 ■ マイナス要因

## ■ 既存品 (-)

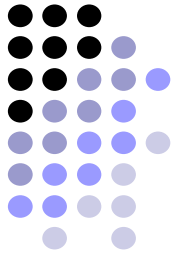
- 歯科医療費支払統計からは、多少回復の兆しが見られるものの、医療費3割負担の影響から完全には回復していない
- 市場環境の影響もあり、人工歯類、研削材類、充填修復(ライトフィル類)を中心に減収

## ■ 新製品は順調に発売(+)

- 常温重合レジン「プロビナイス」177百万円
- 歯科用自動鑄造機「アルゴンキャスターAE」186百万円
- 前臼歯対応歯冠用硬質レジン「セラマージュ」160百万円
- 歯科用デジタルカメラ「アイススペシャル」174百万円



グラフ中の「新製品」は、最近3年間の発売品であります。



# 海外売上高

■ プラス要因 ■ マイナス要因

## ■ 北米・中南米

- 主力の研削材が低調

## ■ 欧州

- 歯冠用硬質レジン「セラマージュ」発売
- 為替変動(ユーロ高)によりプラス

## ■ アジア・オセアニア

- 中国向け売上高が順調に拡大  
'04/3期 160百万円 '05/3期 256百万円

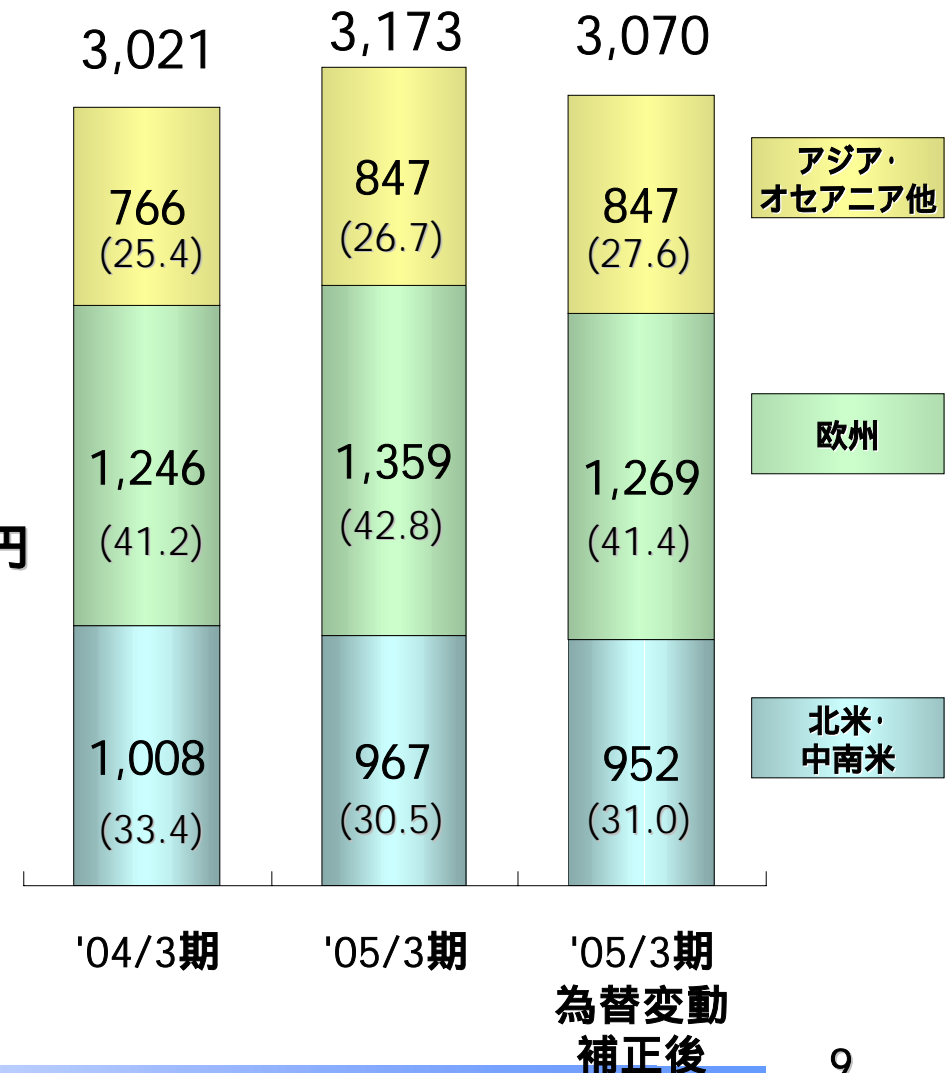
## □ 為替レート

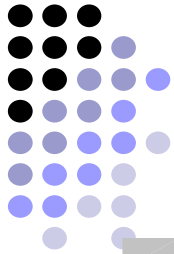
- 米ドル 107.39円(前期 105.69円)
- ユーロ 138.87円(前期 128.88円)

## ■ 海外売上高比率

- 22.3%(前期 21.4%)  
(為替変動補正後 21.6%)

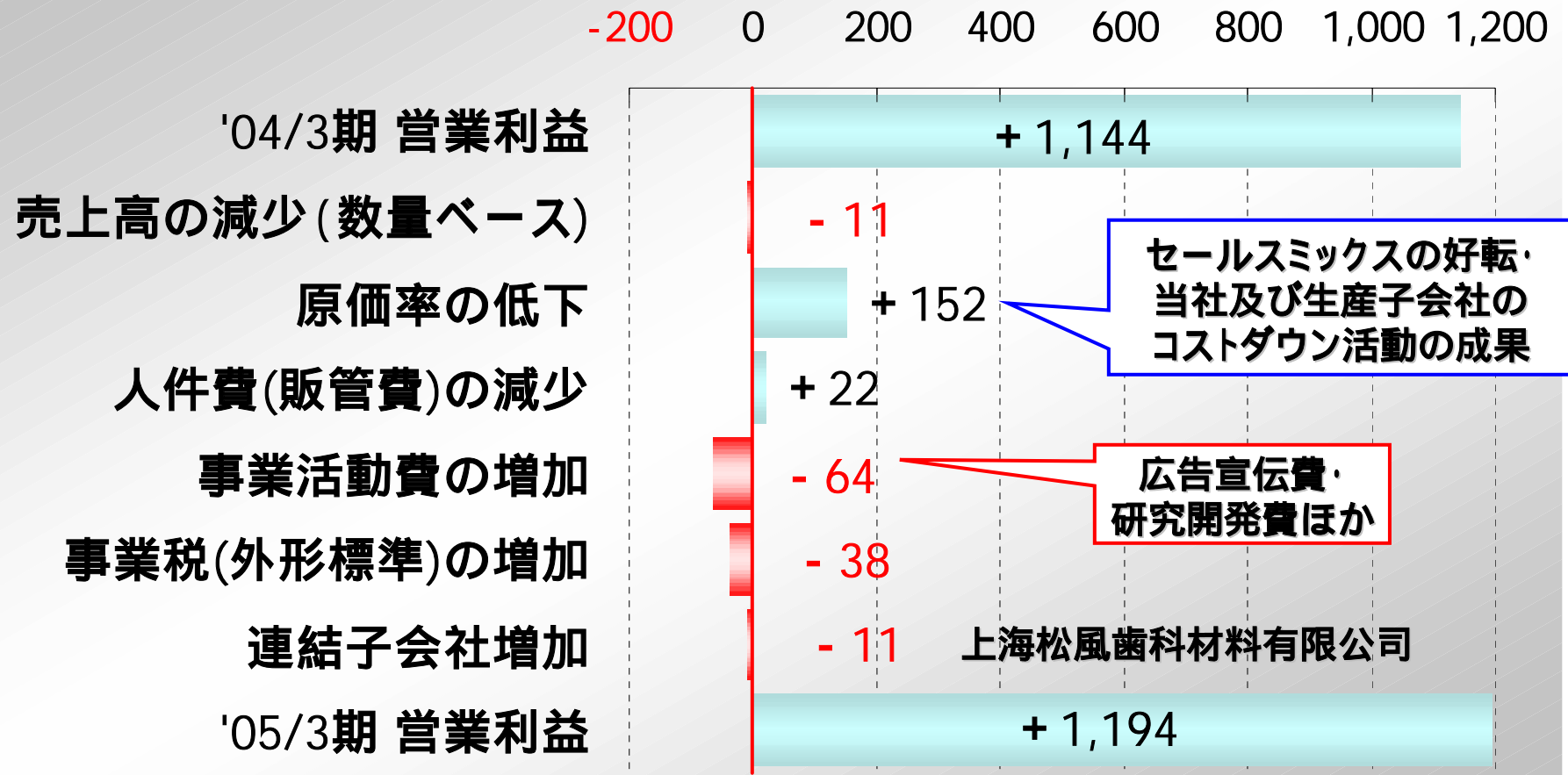
金額単位:百万円、( )内は構成比率(%)





# 営業利益の変動要因

単位:百万円

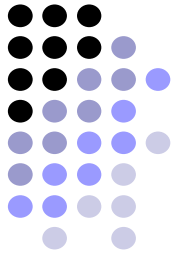


## 財政状態～貸借対照表主要科目

金額単位:百万円

	'04/3期	'05/3期	対比	主な変動要因・特記事項
現金預金	5,743	5,254	488	退職年金制度変更による拠出額増加
受取手形・売掛金	2,898	2,963	64	
棚卸資産	2,976	2,982	5	
投資有価証券	4,606	5,513	907	株式・債券取得、有価証券評価による 繰延税金資産の減少 258百万円
その他	5,917	5,303	613	
<b>資 産</b>	<b>22,141</b>	<b>22,016</b>	<b>124</b>	
長期・短期借入金	1,075	1,045	30	給付費用 579百万円、拠出 1,079百万円 未払法人税等の減少 311百万円
退職引当金	1,156	573	583	
その他	2,872	2,516	355	
<b>負 債</b>	<b>5,104</b>	<b>4,135</b>	<b>968</b>	
<b>株主資本</b>	<b>17,037</b>	<b>17,881</b>	<b>844</b>	有価証券評価差額増加 245百万円
<b>負債・資本合計</b>	<b>22,141</b>	<b>22,016</b>	<b>124</b>	
株主資本比率	77.0%	81.2%		負債減少・有価証券評価差額の増加
1株当たり株主資本	1,609円	1,122円		

(注) 2004年5月20日付で、2004年3月31日を基準日として1株を1.5株に分割する株式分割を実施しております。



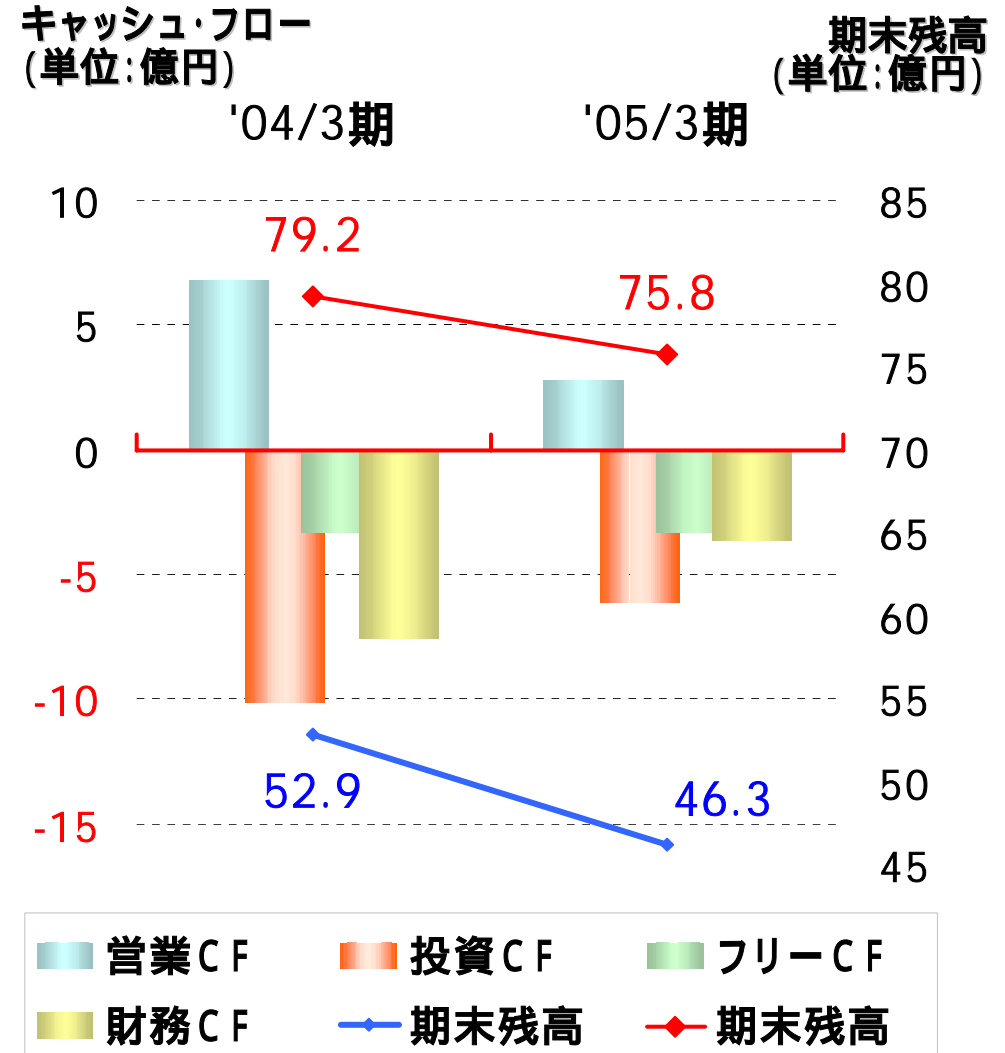
# キャッシュ・フロー

## □ 当期の主な資金使途

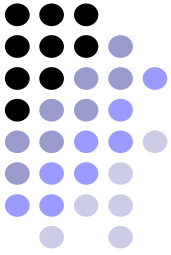
- 営業CF
  - 退職年金掛金 1,187百万円
- 投資CF
  - 株式・債券購入 540百万円
  - 子会社株式取得 351百万円
- 財務CF
  - 自己株式取得 96百万円
  - 配当金 231百万円

## □ 3ヵ月超の預金・債券含む 資金残高(グラフ期末残高)

- '04/3期 79.2億円
- '05/3期 75.8億円



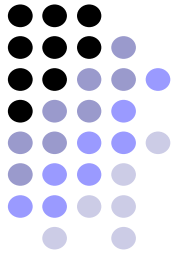
\*「期末残高」は、連結キャッシュ・フロー計算書上の「現金及び現金同等物」残高であります。



⇒ 2005年3月期 連結業績の概要

**⇒ 今後の事業環境及び中長期戦略**

⇒ 2006年3月期 連結業績見通し



## 事業環境

### 需要

人口の高齢化

- ⇒ 高齢者ニーズに合った  
歯科治療、サービス

歯科疾病の変化

- ⇒ 審美・予防・口腔衛生の市場拡大

### 政策

医療費抑制政策

- ⇒ 医療費抑制効果のある製品開発
- ⇒ 健康保険枠外市場の創造

安全対策

- ⇒ 改正薬事法による  
・医療機器の安全性向上  
・市販後安全対策の強化

### 市場

供給過剰構造

- ⇒ 治療の効率化、インフォームド  
コンセントを意識した製品開発

市場のグローバル化

- ⇒ 世界市場をターゲットとした製品開発



## 経営の重点課題

### 強化すべき機能

- 品質競争力
- マーケティング力
- 価格競争力

### 全社目標

- 新製品・新技術による市場の創造とシェアアップ
- 海外事業の拡大

### 4つの数値目標

- 海外売上高 30%
- コストダウン 20%
- 新製品売上高 15%
- 国内市場でのシェアアップ

**連結営業利益率10%への回復 長期的に15%を指向**



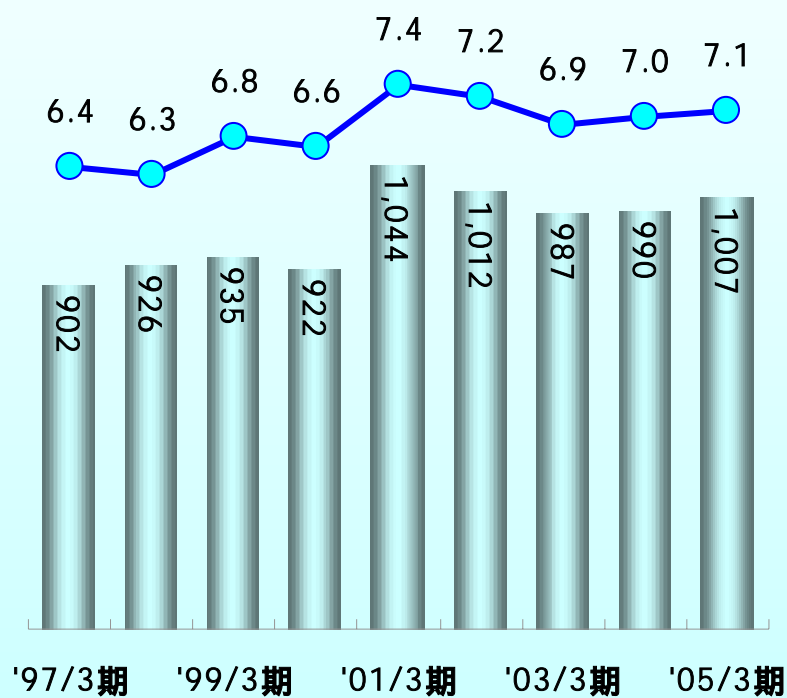
# 具体的な取り組み

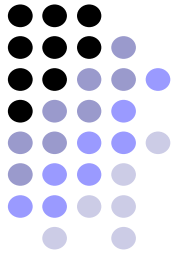
# 研究開発

## ◎ 研究開発費・対売上高比率推移

■ 研究開発費(百万円)

● 対売上高比率(%)





# 具体的な取り組み 生産技術の向上とコストダウン



## ⇒ 生産技術の向上

- ◆ 継続的な生産技術向上により、  
科学技術庁長官賞を前後4度受賞



## ⇒ 生産・物流の効率化と 顧客サービスの向上

- ◆ 新生産システムによる生産・物流効率  
の向上

コンピュータ管理による  
硬質レジン歯「エンデュラ」の生産ライン  
(単一工場としては世界一の  
人工歯生産量を誇る滋賀松風)

## ⇒ コストダウン

- ◆ 現場単位のコストダウン・プロジェクト推進



**コストダウン  
20%の実現**

## 主要製品分野での取り組み

### 審美

#### ホワイトニング (変色歯漂白)

- ◆ ホームホワイトニング材料  
「ハイライトシェードアップ」  
発売 (2005年3月)

#### 陶 材

- ◆ オールセラミックス対応  
陶材「ヴィンテージAL」

#### 歯冠用 硬質レジン

- ◆ 前臼歯対応歯冠用硬質 レジン  
「セラマージュ」発売(2004年2月)
- ◆ 国内トップブランド「ソリデックス」の改良



## 主要製品分野での取り組み

### 予防 口腔衛生

#### PMTC

- ◆ 研磨材(剤)、器械など製品の充実
- ◆ 各種セミナーによる需要拡大への取り組み

関連製品売上高('05/3期)  
材料 158百万円・機械 219百万円

#### 歯周病

- ◆ 歯周病診断キットの申請

### 再生 医療

#### 再生医療 支援材料

- ◆ 骨充填材の製品化

PMTC (Professional Mechanical Tooth Cleaning )  
( 専門家による機械的歯面清掃 )

# 主要製品分野での取り組み

既存  
分野

人工歯

ナノ  
テクノロジー

- ◆最高級歯「NCベラシア」による硬質レジン歯分野でのラインアップの拡充
- ◆欧州、東南アジアの人工歯市場でグローバル展開を推進中

修復充填材料

PRG  
技術

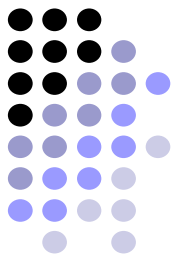
- ◆国内シェアの拡大
- ◆アジア 欧州 アメリカへと全世界展開
- ◆フロアブルコンポジット  
「ビューティフィル フロー」発売(2005年2月)

セメント

操作性  
向上

- ◆グラスアイオノマー系レジンセメント  
「ハイ-ボンド レジグラス」発売(2005年5月)

PRG技術: Pre-Reacted Glass-ionomerの略称  
歯科用充填物などの原材料に、口腔内でフッ素を出したり、逆に周囲のフッ素を吸収したりする特性を持たせる技術であります。



## 具体的な取組み 海外

⇒アメリカ

⇒ヨーロッパ

⇒アジア

### 重点課題

- ◆ マーケティング機能の強化
- ◆ 新製品投入・拡販に向けた戦略的活動

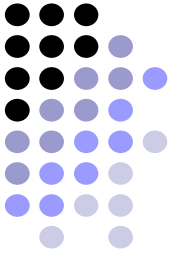
- ◆ 輸出市場開拓  
ブラジル、メキシコ
- ◆ 器材評価機関への活動強化

- ◆ 人工歯市場参入
- ◆ 東欧への市場拡大

- ◆ 中国市場展開  
販売拠点拡充
- ◆ インド市場の開拓

### 重点商品

- ◆ オールセラミックス対応陶材「ヴィンテージAL」
- ◆ 前臼歯対応歯冠用硬質レジン「セラマージュ」
- ◆ コンポジット・ボンディング材（修復充填材料分野）



# 具体的な取組み

# 中国

⇒ 生産拠点

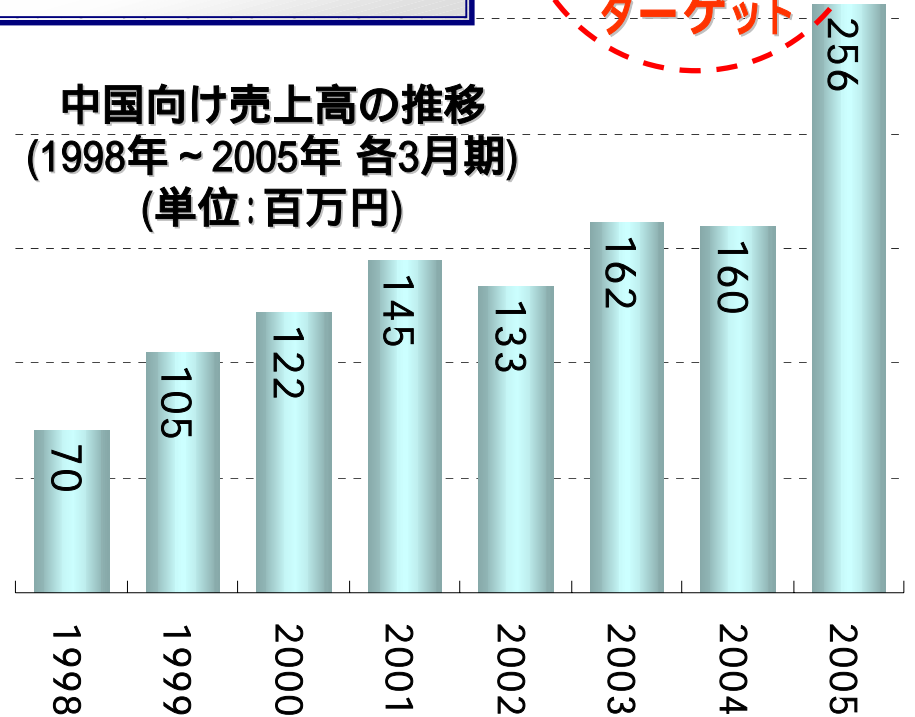
⇒ マーケット

日米欧と  
同レベルの  
歯科医療を  
求める層を  
ターゲット

2004年 上海松風歯科材料  
有限公司設立(100%出資)



中国向け売上高の推移  
(1998年～2005年 各3月期)  
(単位:百万円)

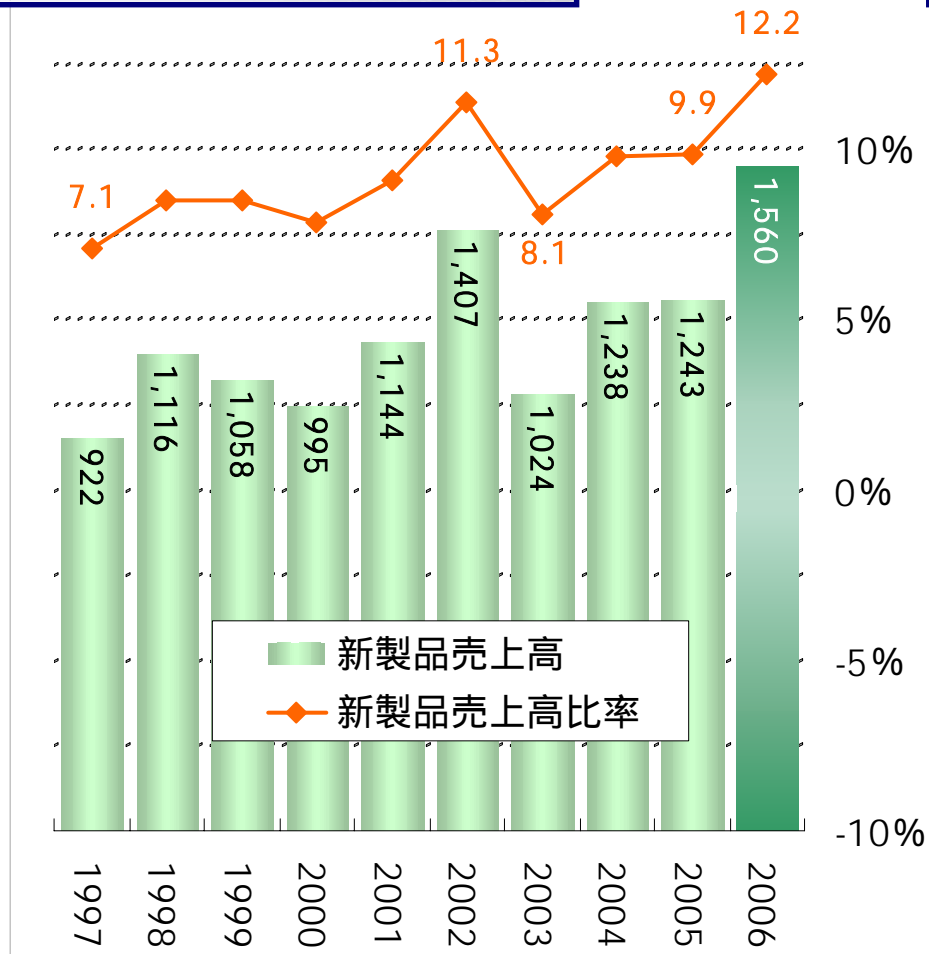


◆ 人工歯・研削材の輸出開始  
◆ 生産品目・販売地域の拡大

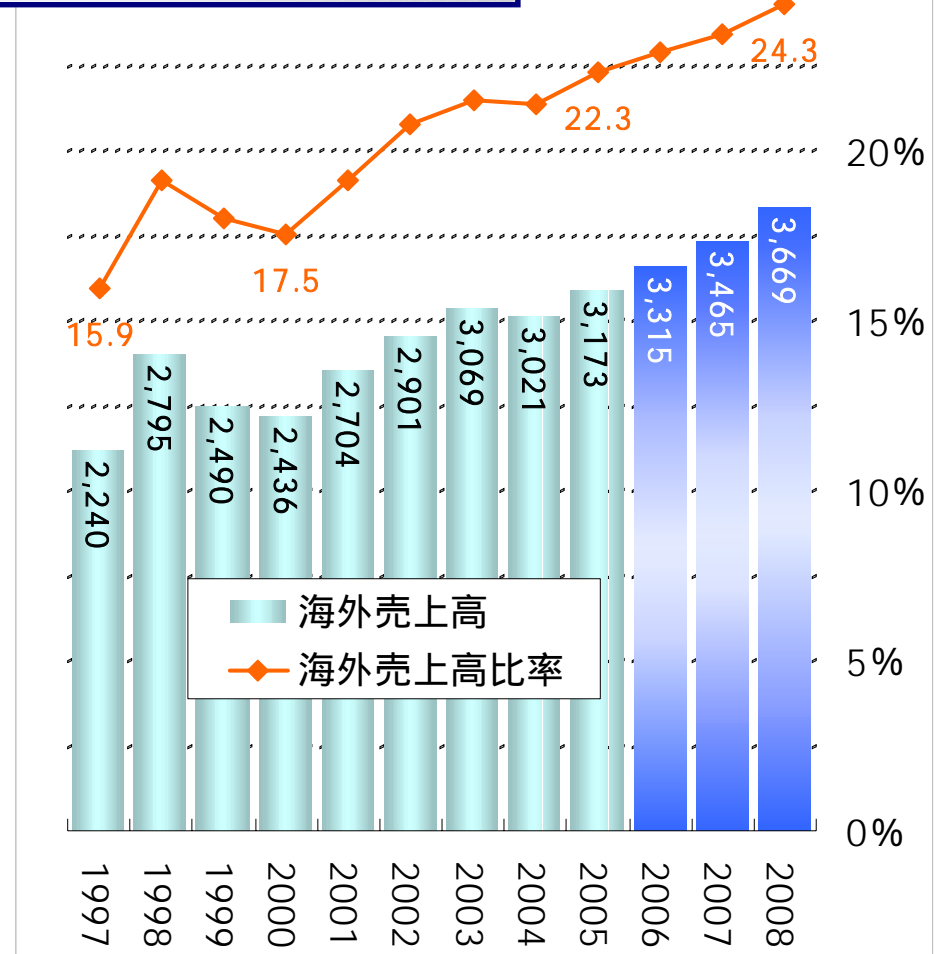
◆ 販売拠点(現地法人)の設立準備

# 数値目標の進捗

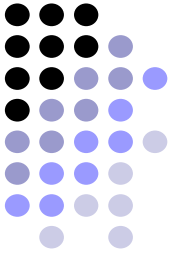
◎ 新製品売上高・比率



◎ 海外売上高・比率



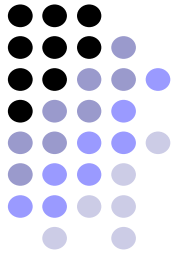




⇒ 2005年3月期 連結業績の概要

⇒ 今後の事業環境及び中長期戦略

⇒ **2006年3月期 連結業績見通し**



## 次期の概要

### P/L

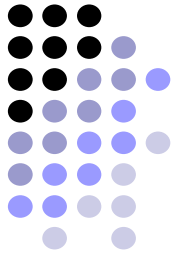
- 需要の回復など、国内の市場環境の好転は期待できない。
- 弾力的・効率的な販売政策により既存品を維持し、新製品を上乗せし、売上拡大を目指す。
- 売上高は14,509百万円(2.0%増収)
- 売上高の増加、海外収益の好転から、研究開発費、営業活動費の増加を吸収し、営業利益は1,304百万円(9.3%増益)

### B/S

- 顧客(商品ユーザー)向けの研修センター建設に着手
- 退職給付債務相当額の年金資産確保

### C/F

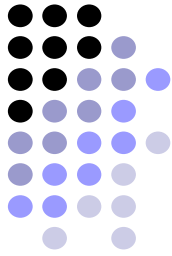
- 研修センターほか投資キャッシュフローで581百万円の支出
- 債券運用を含む期末資金残高 約77億円



## 次期業績見通しの概要

単位:百万円、%

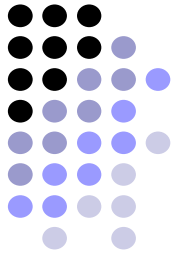
	2005/3期	2006/3期予想	前期対比
	金額 (対売上率)	金額 (対売上率)	金額 (率)
売上高	14,231 (100.0)	14,509 (100.0)	277 (2.0)
(国内売上高)	11,057 (77.7)	11,194 (77.1)	136 (1.2)
(海外売上高)	3,173 (22.3)	3,315 (22.9)	141 (4.5)
営業利益	1,194 (8.4)	1,304 (9.0)	110 (9.3)
経常利益	1,200 (8.4)	1,235 (8.5)	34 (2.9)
当期純利益	794 (5.6)	730 (5.0)	64 ( 8.1)
1株当たり当期純利益	47.91円	45.95円	
株主資本利益率	4.55%	4.05%	



# 製品分類別売上高

金額単位:百万円  
( )内は構成比率、増減率、単位%

	2005/3期	2006/3期予想	前期対比
人工歯類	2,800 (19.7)	2,823 (19.5)	23 (0.8)
研削材類	3,479 (24.4)	3,438 (23.7)	40 (1.2)
金属類	469 (3.3)	467 (3.2)	2 (0.6)
化工品類	2,673 (18.8)	2,750 (19.0)	77 (2.9)
セメント類他	1,384 (9.7)	1,490 (10.3)	106 (7.7)
機械器具類その他	3,425 (24.1)	3,538 (24.4)	113 (3.3)
合計	14,231 (100.0)	14,509 (100.0)	277 (2.0)



# 国内売上高

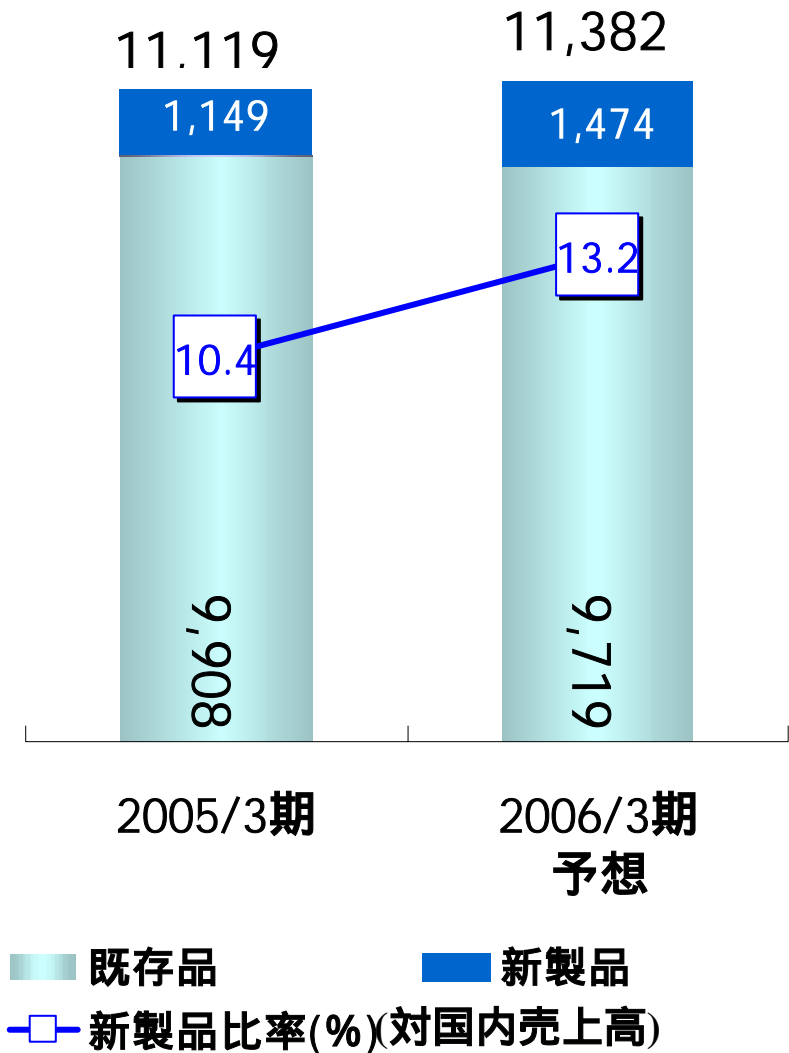
単位:百万円

## □ 国内市場の環境認識及び基本方針

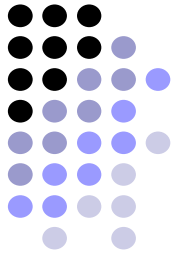
- 医療費3割負担の影響は和らぐものの業界全体の需要の伸びは期待薄
- 「既存品」は、弾力的・効率的な販売政策により現状を維持、これに自社開発新製品を上乗せ

## □ 主要新製品

- 常温重合レジン「プロビナイス」
- 前臼歯対応歯冠用硬質レジン「セラマージュ」
- グラスアイオノマー系レジンセメント「ハイ-ボンドレジグラス」
- ホームホワイトニング材料「ハイライトシェードアップ」



\* 「新製品」は、最近3年間の発売品であります。



# 海外売上高

## 概要

- 各地域とも堅調な推移を予想
- 国内発売新製品を世界同時展開
  - ・フロアブル コンポジット  
「ビューティフィル フロー」
  - ・前臼歯対応歯冠用硬質レジン  
「セラマージュ」など

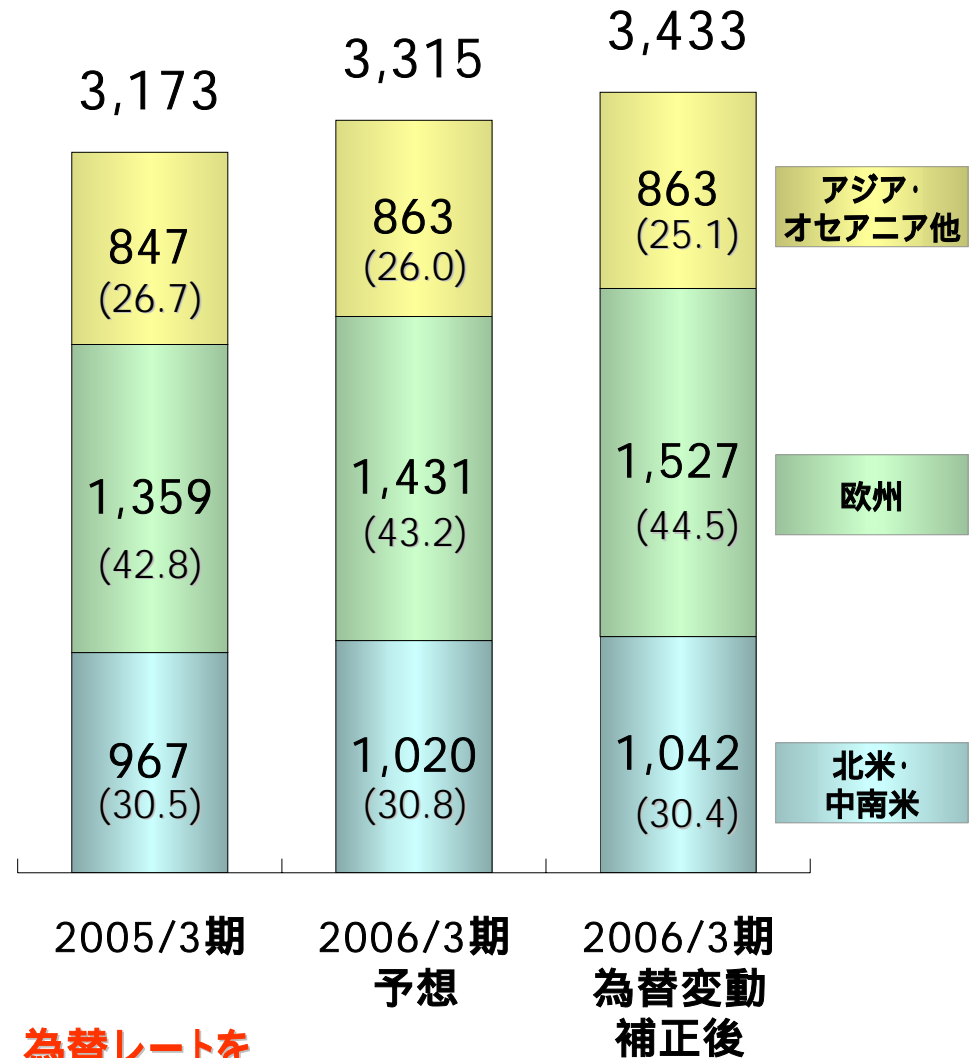
## 為替レート

- 米ドル 105円 前期 107.39円  
(影響 - 21百万円)
- ユーロ 130円 前期 138.87円  
(影響 - 96百万円)

## 海外売上高比率

- 22.9%(前期 22.3%)  
(為替変動補正後 23.5%)

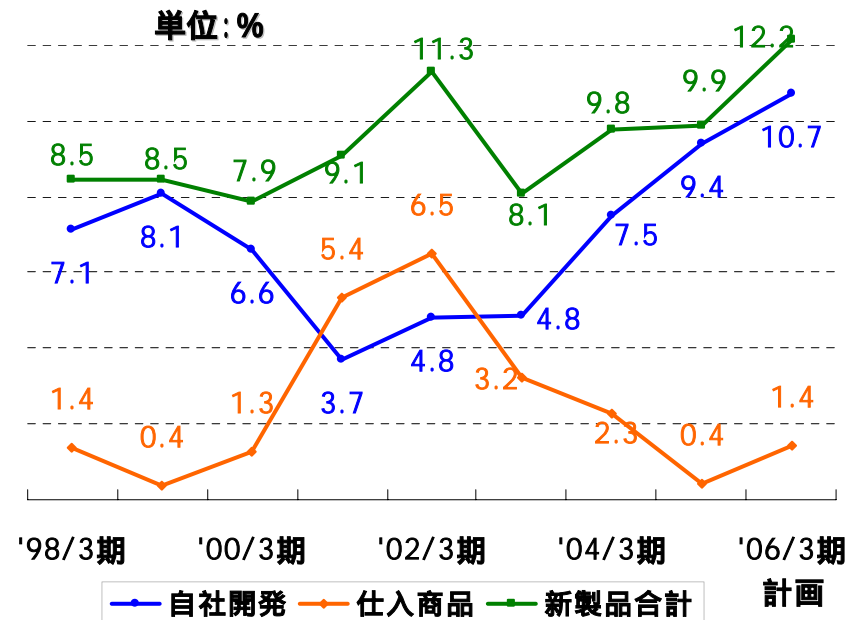
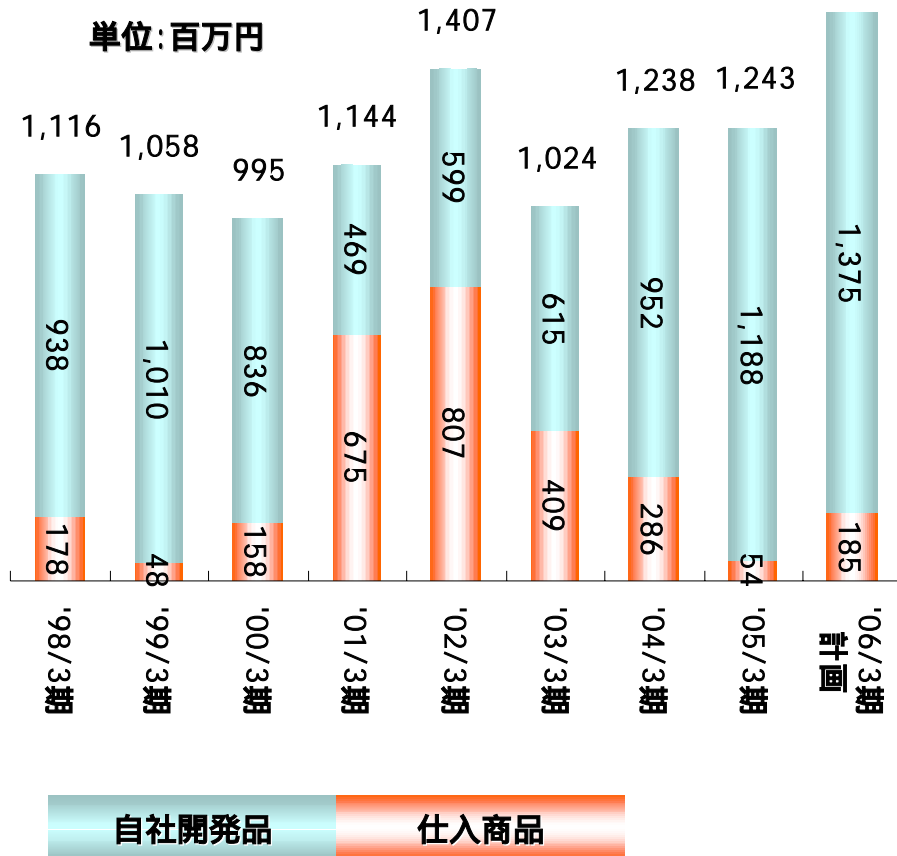
金額単位:百万円、( )内は構成比率(%)



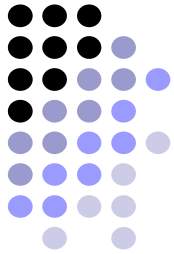
\* 為替変動補正後の予想値は、為替レートを2005/3期と同一とした場合の金額であります。

# 新製品売上高

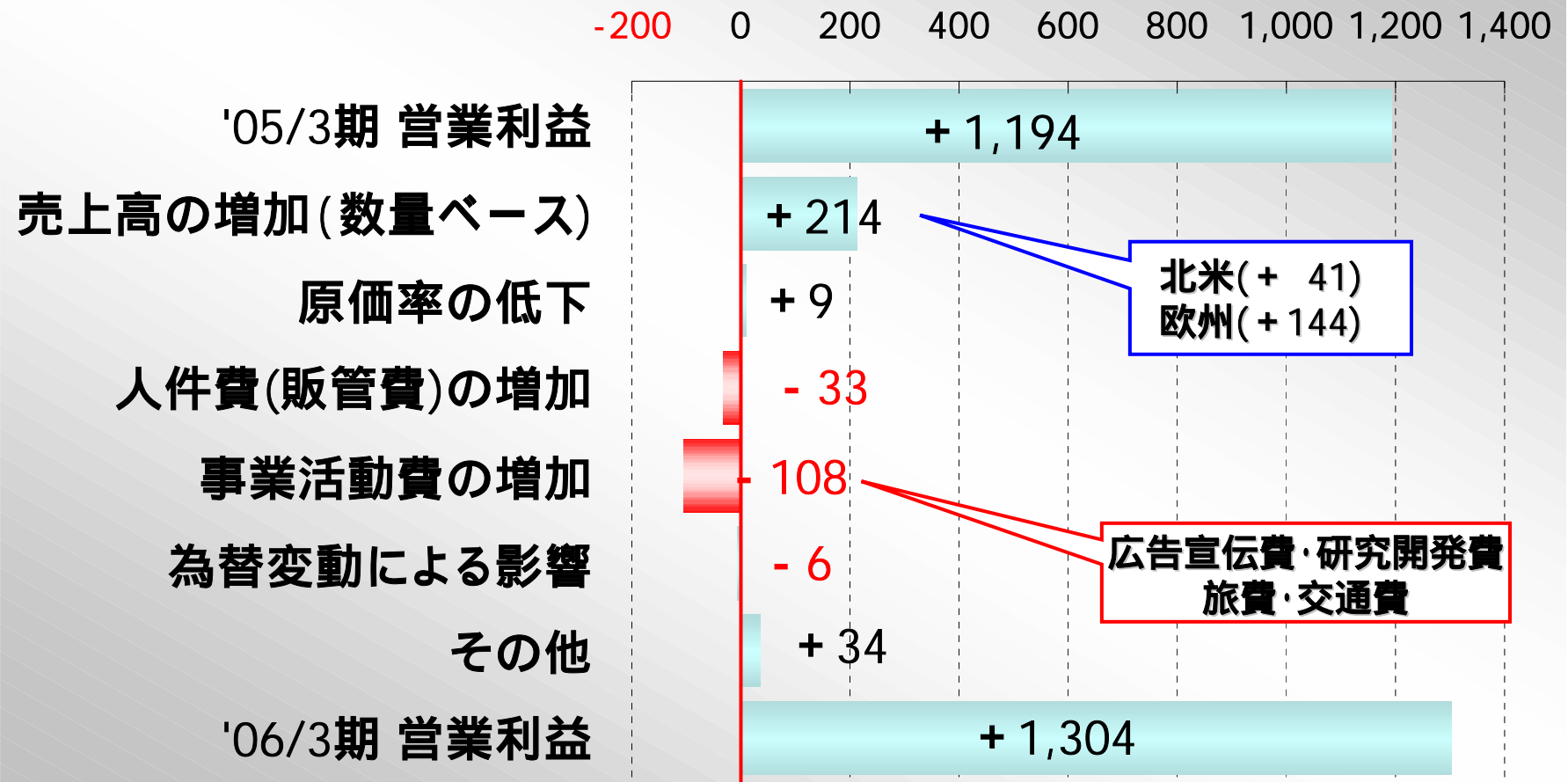
自社開発・仕入商品別  
新製品売上高・比率



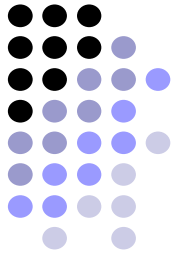
- 常温重合レジン「プロビナイス」
- 前臼歯対応歯冠用硬質レジン「セラマージュ」
- グラスアイオノマー系レジンセメント「ハイ・ボンドレジグラス」
- 歯科用自動鑄造機「アルゴンキャスターAE」
- 歯科用デジタルカメラ「アイススペシャル」



# 営業利益の変動要因



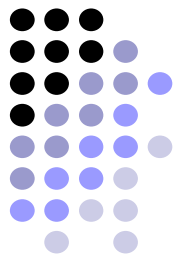




## 財政状態～貸借対照表主要科目

金額単位:百万円

	'05/3期	'06/3期	対比	主な変動要因・特記事項
現金預金	5,254	5,376	122	
受取手形・売掛金	2,963	3,080	117	
棚卸資産	2,982	2,924	57	
投資有価証券	5,513	4,923	589	1年以内償還債券の振替
その他	5,303	6,114	811	1年以内償還債券の振替、前払年金費用
<b>資 産</b>	<b>22,016</b>	<b>22,420</b>	<b>404</b>	
長期・短期借入金	1,045	1,035	10	
退職引当金	573	606	33	
その他	2,516	2,548	31	
<b>負 債</b>	<b>4,135</b>	<b>4,190</b>	<b>55</b>	
<b>株主資本</b>	<b>17,881</b>	<b>18,230</b>	<b>348</b>	
<b>負債・資本合計</b>	<b>22,016</b>	<b>22,420</b>	<b>404</b>	
株主資本比率	81.2%	81.3%		
1株当たり株主資本	1,122円	1,146円		



# キャッシュ・フロー

## □ 主な資金使途

### ■ 投資CF

研修センター建設 300百万円  
(建設仮勘定)

その他設備投資 281百万円

### ■ 財務CF

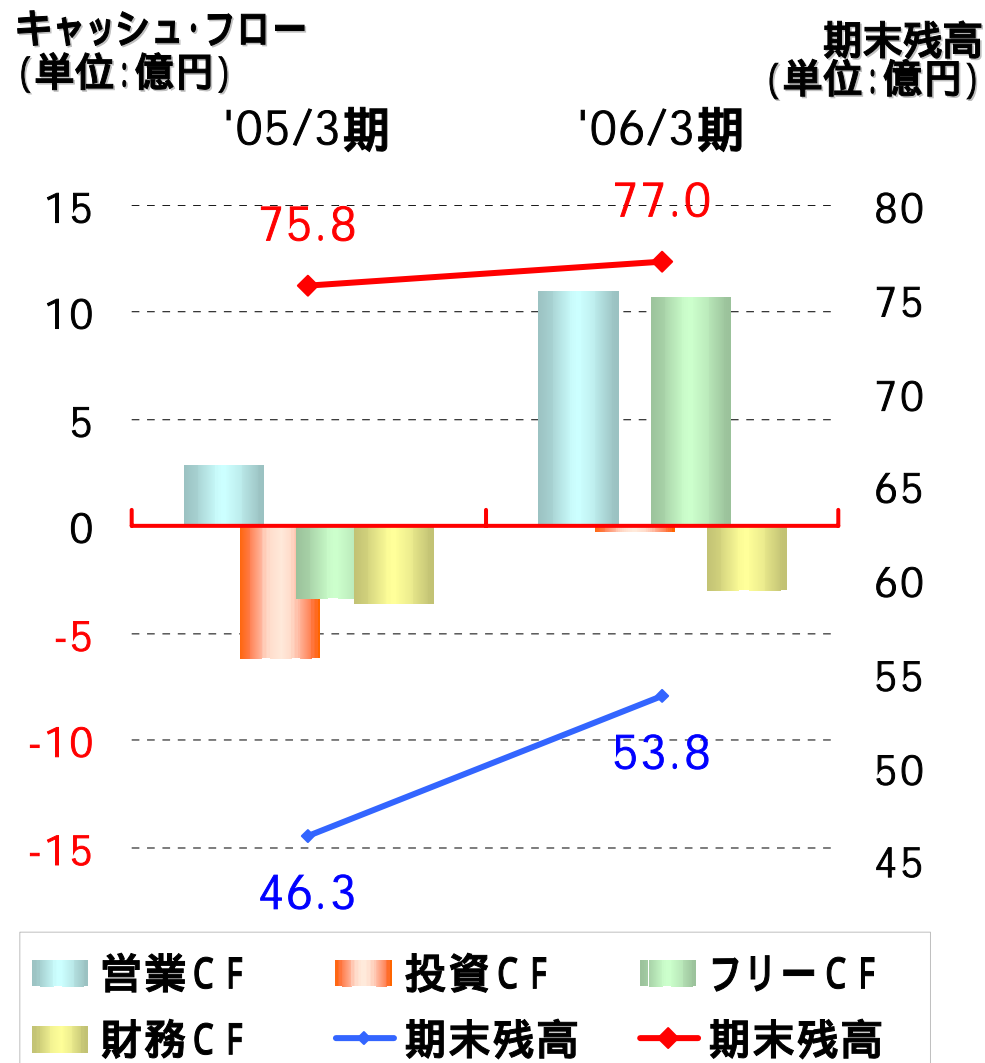
借入金返済 10百万円

配当金 286百万円

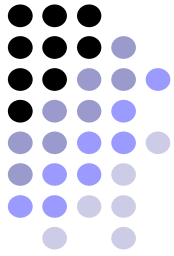
## □ 3ヵ月超の預金・債券含む 資金残高(グラフ期末残高)

■ 2005/3期 75.8億円

■ 2006/3期 77.0億円



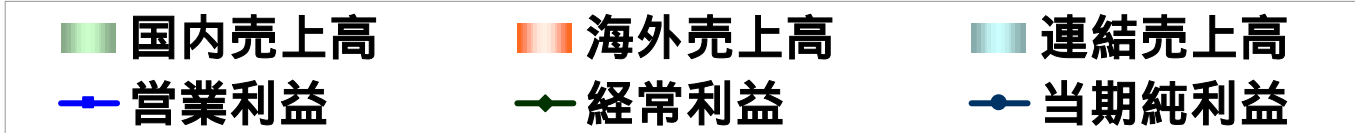
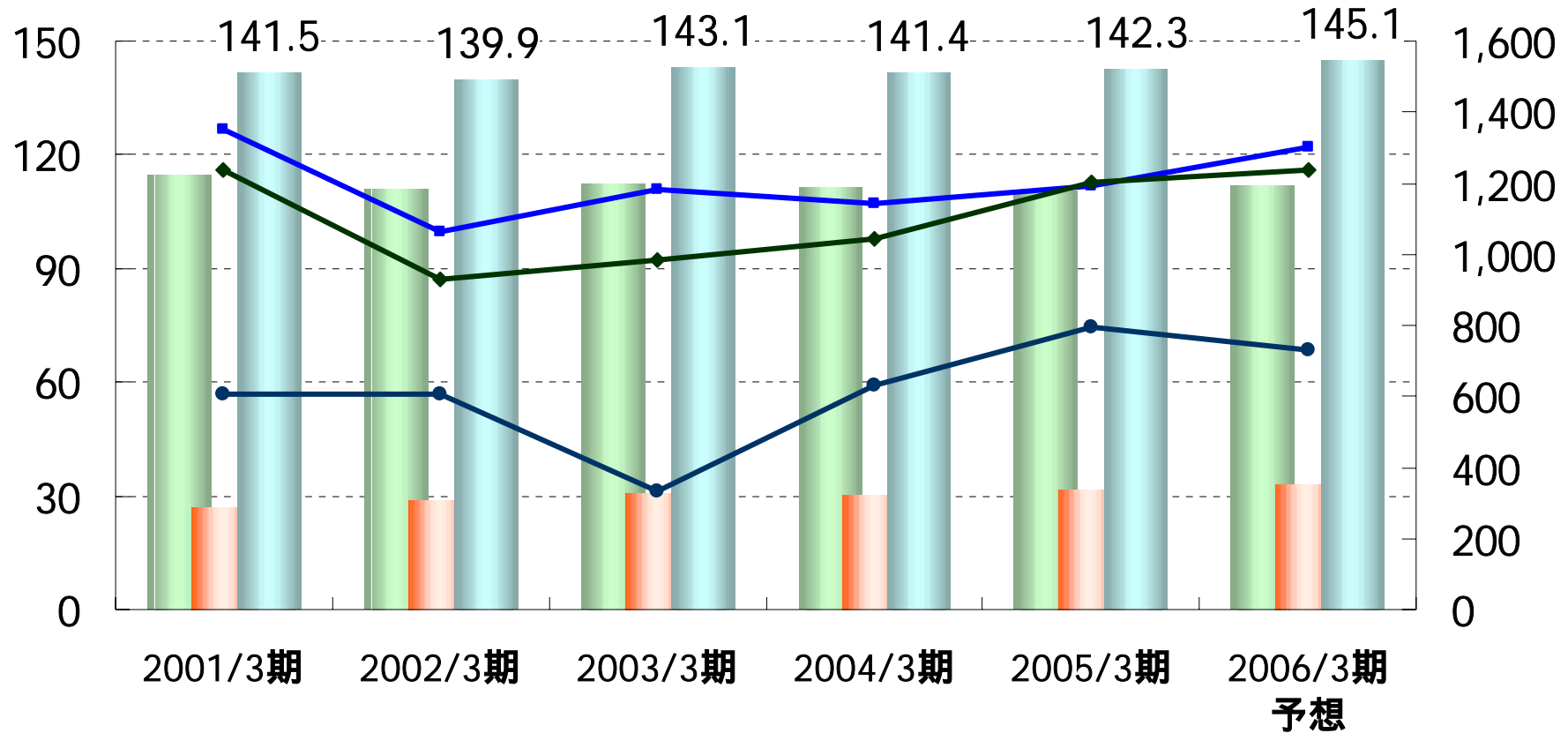
\*「期末残高」は、連結キャッシュ・フロー計算書上の「現金及び現金同等物」残高であります。

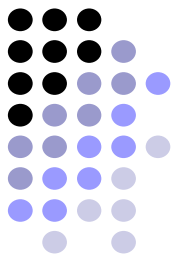


# 業績推移

売上高単位: 億円

利益単位: 百万円





# 中期計画(主要数値目標)

2008/3期 営業利益率  
10%超を計画

過去最高

金額単位:百万円

	2005/3期 (実績)	2006/3期	2007/3期	2008/3期
売上高	14,231	14,509	★ 14,782	★ 15,115
(前期比)	(0.6%)	(2.0%)	(1.9%)	(2.3%)
国内売上高	11,057	11,194	11,317	11,446
(前期比)	(-0.6%)	(1.2%)	(1.1%)	(1.1%)
海外売上高	3,173	3,315	3,465	★ 3,669
(前期比)	(5.0%)	(4.5%)	(4.5%)	(5.9%)
営業利益	1,194	1,304	1,430	★ 1,930
(対売上率)	(8.4%)	(9.0%)	(9.7%)	(12.8%)
経常利益	1,200	1,235	1,346	★ 1,848
(対売上率)	(8.4%)	(8.5%)	(9.1%)	(12.2%)
当期純利益	794	730	773	★ 1,072
(対売上率)	(5.6%)	(5.0%)	(5.2%)	(7.1%)
1株当たり当期純利益	47.91円	45.95円	48.67円	67.49円
株主資本利益率	4.6%	4.0%	4.2%	5.6%
海外売上高比率	★ 22.3%	★ 22.9%	★ 23.4%	★ 24.3%

本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。  
実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

**株式会社 松 風**

〒605-0983 京都市東山区福稻上高松町11番地

TEL 075-561-1112

FAX 075-561-1227

URL <http://www.shofu.co.jp>

E-MAIL [ir@shofu.co.jp](mailto:ir@shofu.co.jp)

**お問合せ先 総合企画室**

